

證明書 発行No.	3-40	標章No.	0943462
--------------	------	-------	---------

〔建設業に係る特定特殊自動車排出ガスの排出の抑制を図るための指針に基づく検査共用〕

© 2009 公益社団法人 建設荷役車両安全技術協会

3 年 間 保 存

LQ-022

区分	No.	検査箇所	検査内容	検査方法	検査結果 良 不良	補修 内容	区分	No.	検査箇所	検査内容	検査方法	検査結果 良 不良	補修 内容				
作業装置	ブーム	42 絶縁ブーム絶縁カバー	き裂、損傷、汚れ、取付	目視	—	—	操作	70	操作レバー、スイッチ、ボタン等	作動、ストローク、がた保護ブーツ損傷、銘板の汚れ・欠損	目視	✓	—				
		43 ヒンジピン	連結部がた、取付	目視	—	—		71	リモートコントロール装置	作動、ストローク、がた保護ブーツ損傷、銘板の汚れ・欠損	目視	—	—				
		44 伸縮又は屈折機構	チェーン・スプロケットの損傷・摩耗・たるみ・取付ピン損傷・抜け止め異常、リンク・ピンのき裂・損傷・取付・連結部がた、ワイヤーロープ直径減少・索線切れ	目視スケール	—	—		72	作業範囲規制装置(伸縮・起伏・旋回)	作動、損傷、取付	目視	✓	—				
		45 送油装置(ケーブルペア)	シーブの取付・損傷・摩耗・変形、作動、損傷、取付、油漏れ、電線ケーブルの損傷	目視操作	—	—		73	過積載防止装置	作動、損傷、取付	目視	✓	—				
		47 リフトアーム、マスト	異音、引っ掛かり、がた、き裂、ねじれ、かじり、取付、ヒンジピン損傷、取付・連結部がた	目視操作	✓	—		74	車体傾斜角警報装置	作動、損傷、取付	目視	—	—				
	昇降	48 リフトチェーン又はワイヤーロープ	損傷、摩耗、取付ピン損傷・抜け止め異常、たるみ	目視	—	—		75	アウトリガーインターロック	作動、損傷、取付	目視	—	—				
		49 平衡装置	作動、ロープ・チェーンのき裂・損傷・たるみ・摩耗、シーブ等のき裂・摩耗、ターンバックル・取付ピン損傷、抜け止め異常	目視操作	—	—	安全装置	76	緊急停止装置	作動	目視	✓	—				
	作業装置	50 プラットフォーム、手すり	き裂、変形、腐食、開閉、ロック作動	目視操作	✓	—		77	非常用ポンプ装置	作動、取付	目視	✓	—				
		51 バケツ、バスケット	き裂、変形、ライナー損傷、取付	目視	—	—		78	角度計	作動、損傷、目盛、取付	目視	—	—				
		52 安全帯用ロープ掛け	損傷、取付	目視	✓	—		79	アースリール	取付、損傷、抵抗	目視	—	—				
		53 首振り装置	作動、ロック作動、異音、減速機等の損傷・油漏れ、油漏れ、ベース・リンク等のき裂・変形、摩耗、ボルトの緩み、シールの損傷、取付	目視聴診	—	—		80	その他規制装置等	作動、損傷、取付	目視	—	—				
		54 旋回装置	摩耗、ボルトの緩み、シールの損傷、取付	目視聴診	—	—	アウトリガー	81	ビーム、ビームボックス、フロート	引っ掛かり、き裂、変形	目視	—	—				
	アタッチメント	55 昇降・スライド装置	作動、異音、ベース・リンク等、ロックピン・チェーンのき裂・変形、スライド部のガタ、取付	目視聴診	—	—		82	ロック、ロックピン	ロック作動、ピン変形、チェーン損傷	目視	—	—				
		56 つり上げ装置	異音、異常振動、異常発熱、ブレーキ作動、油漏れ、油漏れ、き裂、損傷、変形、ピン類作動、取付、ワイヤーロープ直径減少・索線切れ、繊維ロープ(仕様、長さ、索線切れ、毛羽立ち、摩耗・破断、乾燥、シンプルき裂・変形・摩耗、端末処理損傷・ほつれ、取付)、フック変形・摩耗・外れ止め損傷、サブブームき裂・損傷・変形	目視聴診触	—	—		83	ジャッキ	作動、き裂、変形、摩耗	目視	—	—				
		57 油取出口	カップリング損傷、油漏れ、キャップ取付	目視	—	—		85	ターンテーブル	き裂、変形、ボルト取付	目視	—	—				
		59 作動油タンク	油漏れ、エア混入、油漏れ、ブリーザー目詰まり、取付	目視石けん水	✓	—		86	旋回ベアリング、旋回ギヤ	引っ掛かり、異音、ギヤき裂・摩耗・取付、シール損傷	目視聴診	—	—				
油圧装置	60	フィルター	油漏れ、目詰まり、油漏れ	目視	✓	—	車体関係	87	旋回減速機	異音、異常発熱、油漏れ、油漏れ	目視聴診	—	—				
	61	配管ホース	き裂、損傷、老化、ねじれ、油漏れ、取付	目視	✓	—		88	旋回ロック	ロック作動、き裂、損傷	目視	—	—				
	62	油圧ポンプ	油漏れ、異常振動、異音、異常発熱、吐出量、吐出圧力	目視聴診触	✓	—		89	カウンタウエイト	取付、き裂	目視	—	—				
	63	油圧モーター	油漏れ、異常振動、異音、異常発熱	目視聴診触	✓	—		90	サブフレーム	き裂、変形、取付(ボルト、ナット)	目視	—	—				
	64	油圧シリンダー	作動、油漏れ、伸縮量、打こん、き裂、曲がり、擦り傷	目視操作スケール	✓	—		91	ブーム受台	き裂、変形、ゴム損傷・脱落、取付	目視	—	—				
	65	各種弁	作動、油漏れ、方向制御弁取付、電磁弁異音・異常発熱	目視操作	✓	—	関係	92	キャブ	き裂、変形、腐食、雨漏り、ドア等の開閉、ロック・キー作動、ガラスのがた・破損	目視	—	—				
	66	オイルクーラー	油温、目詰まり、パイプ変形・破損、油漏れ、ベルトたわみ・損傷・摩耗、モーターの異音・異常振動・異常発熱	目視聴診触スケール	—	—		93	座席	座席調整・ロック作動、取付	目視	—	—				
	67	アキュムレーター	作動、配管等の振れ・異音、*ガス封入圧	目視聴診触	—	—		94	シートベルト	損傷、バックル・滑り止め損傷、取付	目視	—	—				
	68	回転継手	回転状態、油漏れ	目視	—	—		95	昇降設備、滑り止め	き裂、損傷、変形、取付	目視	✓	—				
								96	表示板	損傷、取付	目視	✓	—				
排気装置	★	★	一酸化炭素等発散防止装置	触媒等の緩み・損傷、排気温度警告装置の配線緩み・損傷、排ガス減少装置のホース・パイプの緩み・損傷	目視、聴診、レンチ等	—	総合	102	総合テスト	作動・異音・異常振動、異常発熱	目視聴診触	✓	—				
備考	1. 下部走行体(トラック)は様式SR-KL-01、02を使用すること。 2. 事業者への要請および補修措置は様式SR-ZC-03等を使用すること。 3. 検査の結果、異常のないものは、検査結果欄の良に、また異常なものは不良の欄に「✓」印の記号を記載する。 4. 検査結果が異常なものについては、検査内容、検査方法欄の該当項目を○で囲む。 5. 検査内容の項目に*印が付けられた項目は、関連機能が正常であれば検査を省略できる。省略した場合は*印を○で囲む。 6. 検査の結果、補修等を行った場合は、補修内容欄に右の記号に従って記載する。また補修内容等の詳細説明を要するものについては、補修等の措置内容欄に記載する。 7. No.の網掛け項目は、定期自主検査指針の公表後において新たに装備されたものであり、追加検査項目とした。 8. 道路運送車両法(昭和26年法律第185号)の適用を受ける高所作業車であって、同法第48条第1項に基づく定期点検基準に定める点検と同等以上の点検を作業装置以外の部分について実施し、その点検を行ったことが記録によって確認されるものについては、当該部分に係る自主検査を省略して差し支えない。 9. ★及び★★印は、安衛法上及び建設業に係る特定特殊自動車排出ガスの排出の抑制を図るための指針に基づき決められている検査項目であるが、そのうち★★印は同指針にのみ基づく検査項目である。										交換	修理	調整	締付	清掃	給油	該当なし
											号	X	△	A	T	C	L

事業者への要請等及び補修措置

証明書
発行日 27 年 3 月 17 日定期自主
標章No.

3 年 間 保 存

定期(特定)自主検査記録表

証明書
発行No. 3-40特 自 検
標章No.

0943462

LQ-022

事業者への要請等

使用前は、保管点検を行って下さい。

補 修 等 の 措 置 内 容

照合No. 補修箇所及び不具合状況 補修年月日 補修実施内容

16 いりてりー液不足 1427.3/17 いりてりー液補給

101 給油脂不足 " クリス給脂